

設計図書内「独自代価」における諸雑費の端数処理方法について

上越市ガス水道局において設定している「独自代価」の工種について、「諸雑費」の端数処理方法については以下のとおり。

①代価表(歩掛表に率でない諸雑費があるもの)

単位数量当りの代価表の合計金額が、有効4桁となるように端数を計上する。

②代価表(歩掛表に諸雑费率があるもの)

単位数量当りの代価表の合計金額が、有効4桁となるように原則として所定の諸雑费率以内で端数を計上する。一部、歩掛表の途中で計上するものもある。

以下の「諸雑費コード表」のとおり計上している。

諸雑費コード表

工種コード	名 称	諸 雑 費 率 表 記	諸雑費コード	端数処理
SX0501	鋼管切断工(エンジンカッター)	労務費×5%以内	Z1000Z2	有効4桁
SX0612	穿孔取出(铸铁管)	労務費×5%以内	Z1000Z2	有効4桁
SX0613	穿孔取出(鋼管・PE管)	労務費×5%以内	Z1000Z2	有効4桁
SY0301	X線検査工(ガス)	(機械+消耗費+労務費)×10%	Z1000Z3	有効4桁
SX0604	漏洩・漏水防止金具打工	労務費×1%以内	Z1000Z5	有効4桁
SX0303	保護管設置工	労務費×1%以内	Z1000Z5	有効4桁
SX0905	ガスパーシブ費(低圧)	労務費×20%	Z4002Z0	有効4桁
SX0905	ガスパーシブ費(中圧)	労務費×20%	Z4002Z0	有効4桁
SX0302	塗覆装工(熱収縮チューブ)	φ 50-100:5%, φ 150-500:6%, φ 600以上:8%	Z4002Z2	有効4桁
SX0625	電気溶接工	労務費×2%	Z4002Z6	有効4桁
SX0614	ターミナル取付工	労務費×2%	Z4002Z6	有効4桁
SX0903	デテクター検査費	労務費×20%	Z4002Z7	有効4桁
SX0902	管内清掃工(ビグ清掃)	材料費×0.1%	Z4002Z8	切捨円止
SX2000	遮断バイパス工事(PE管)	材料費×0.1%	Z4002Z8	切捨円止
SX2005	遮断バイパス工事(鋼管低圧用)	材料費×0.1%	Z4002Z8	切捨円止
SX2005	遮断バイパス工事(鋼管中圧用)	材料費×0.1%	Z4002Z8	切捨円止
SX2010	遮断バイパス工事(铸铁管)	材料費×0.1%	Z4002Z8	切捨円止
SX4000	遮断工事(PE管)	材料費×0.1%	Z4002Z8	切捨円止
SX4005	遮断工事(鋼管)	材料費×0.1%	Z4002Z8	切捨円止
SX4010	遮断工事(铸铁管)	材料費×0.1%	Z4002Z8	切捨円止
SX0904	耐圧気密検査費	(材料費+資材運搬+労務費)×20%	Z4002Z9	有効4桁
SX0904	気密検査費(低圧)	(材料費+資材運搬+労務費)×20%	Z4002Z9	有効4桁

(150002-0)

本 工 事 費 総 括 表								
工種：開削工事及び小口径推進工事等								
費 目	工 種	種 別	細 別 / 規 格	単位	数 量	単 価	金 額	摘 要
直接工事費				式	1			
共通仮設費								
	共通仮設費率計算額			式	1			
	共通仮設費 積上額計			式	1			
		技術管理費		式	1			
			水道検査費（本設）	式	1			第7号明細表, A7200//1
純工事費								
	現場管理費			式	1			
		現場管理費率計算額		式	1			
工事原価								
	一般管理費等			式	1			
		一般管理費率計算額		式	1			

(150002-0)

本 工 事 費 総 括 表								
工種：開削工事及び小口径推進工事等								
費 目	工 種	種 別	細 別 / 規 格	単位	数 量	単 価	金 額	摘 要
		契約保証費		式	1			
工事価格								
	消費税相当額			式	1			
本工事費								

「週休2日適用工事」における補正係数を用いた諸経費率の算出方法について

令和8年4月以降

間接工事費

共通仮設費率の端数処理について

共通仮設費率(補正前) 算定式 $Kr = A \cdot P^b$

ただし、Kr: 共通仮設費率(%) ※小数第3位を四捨五入し、第2位とする

P: 対象額(円)

A・b: 変数値(工種区分により決まる係数)

共通仮設費率(週休2日補正後) = (共通仮設費率(補正前) × 施工地域補正係数) × 週休2日補正係数

※共通仮設費率の補正にあたっては、補正前の共通仮設費率(Kr)に施工地域補正係数を乗じて小数第3位を四捨五入し、第2位とし、さらに週休2日補正係数を乗じて小数第3位を四捨五入し、第2位とする。

現場管理費率の端数処理について

現場管理費率(補正前) 算定式 $Jo = A \cdot Np^b$

ただし、Jo: 現場管理費率(%) ※小数第3位を四捨五入し、第2位とする

Np: 対象純工事費(円)

A・b: 変数値(工種区分により決まる係数)

現場管理費率(週休2日補正後) = (現場管理費率(補正前) × 施工地域補正係数) × 週休2日補正係数

※現場管理費率の補正にあっても、補正前の現場管理費率(Jo)に施工地域補正係数を乗じて小数第3位を四捨五入し、第2位とし、さらに週休2日補正係数を乗じて小数第3位を四捨五入し、第2位とする。

◎留意事項

設計額算出時の週休2日に係る補正対象は、労務費・市場単価・標準単価・間接工事費率とする。

労務費の補正対象は、公共事業労務費調査対象の51 職種及び電気通信技術者、電気通信技術員、機械設備据付工、技術者(下水道)に加え、ステンレス溶接工及びガスX線検査工の一部単価(X線検査 技術員・補助)とする。

ただし、ステンレス溶接工及びガスX線検査工の一部単価(X線検査 技術員・補助)は、週休2日補正後の労務単価を見積徴取しているため、週休2日補正係数は乗じないものとする。

また、水道X線検査工の一部労務費(技師A及び技師B)は補正対象外とする。

予定価格算出にあたっては、上越市ガス水道局「週休2日適用工事(現場閉所)」(令和8年4月)実施要領【土木工事】を確認し算出すること。

労務費	単価根拠	補正の有無	補正の方法
51 職種及び電気通信技術者、 電気通信技術員、機械設備据付工、 技術者(下水道)	県単価	有	補正係数を乗じる
ステンレス溶接工、 X線検査 技術員、X線検査 補助	見積	有	見積額に含む
技師A、技師B	県単価	無	—

間 接 工 事 明 細 書 (当初)

令和8年度(春) 基準適用
週休2日補正有 R 8 年度[春] 単価適用
週休2日(月単位) 適用地区： 上越②

費 目		計 算 根 拠 式	
共通仮設費 (率計算額)	率計算額	＝対象額×（標準率×地域補正）×係数 ＝ ×（ %× ）×	
	対象額	＝直接工事費－（管材費／2）＋支給品費－（管材費（支給品費）／2） ＋無償貸付機械等評価額＋事業損失防止施設費＋処分費（準備費）－処分費控除額 ＋加算額－減算額 ＝ －（ ／2）＋ －（ ／2） ＋ ＋ ＋ － ＋ － 処分費控除額＝ 処分費等（直工＋準備）÷対象額＝構成比＜＞3% ÷ ＝ %＜＞3%	
現場環境改善費 (率計算額)	率計算額	＝対象額×（標準率＋補正率）×係数 ＝ ×（ %＋ %）×	
	対象額	＝直接工事費－（管材費／2）－処分費等（直工） ＋支給品費 －（管材費（支給品費）／2）＋無償貸付機械等評価＋加算額－減算額 ＝ －（ ／2）－ ＋ －（ ／2）＋ ＋ －	
現場管理費 (率計算額)	率計算額	＝対象純工事費×（標準率×地域補正＋冬期補正率）×係数 ＝ ×（ %× ＋ %）×	
	対象純工事費	＝純工事費－（管材費／2）＋支給品費－（管材費（支給品費）／2） ＋無償貸付機械等評価額－処分費控除額＋加算額－減算額 ＝ －（ ／2）＋ －（ ／2） ＋ － ＋ －	
一般管理費 (率計算額) 契約保証費	率計算額	＝対象工事原価×（標準率×前払補正率）×係数－端数調整額 ＝ ×（ %× ）× －	
	契約保証費	＝対象工事原価×契約保証補正 ＝ × %	
	対象工事原価	＝工事原価－処分費控除額＋加算額－減算額 ＝ － ＋ －	

(010014-0)

直接工事費内訳書

工種：開削工事及び小口径推進工事等

費 目	工 種	種 別	細 別 / 規 格	単 位	数 量	単 価	金 額	摘 要
PE(A)φ30布設工事								Y10101//1
	材料費		本設水道PE(A)φ30 L=28.6m	式	1			第1号明細表, AZ0102//1
	布設費		本設水道PE(A)φ30 L=28.6m	式	1			第2号明細表, AZ0104//1
	土木費		本設水道PE(A)φ30 L=28.6m	式	1			第3号明細表, AZ0103//1
舗装本復旧工事								Y10501//1
	土木費		水道本復旧 打換工 A=160㎡	式	1			第4号明細表, AZ0503//1
直接仮設費(水道)								Y5200//1
	水道直接仮設費			式	1			第5号明細表, AZ5200//1
	水道交通誘導員			式	1			第6号明細表, AZ5300//1
直接工事費計								

(010014-0)

第1号明細表 AZ0102-0000-01 材料費 1式当り明細表 種別： 本設水道PE(A) φ 30 L=28. 6m 形状： 備考：						
名 称	規 格	単位	数 量	単 価	金 額	摘 要
青銅仕切弁(メソﾞタイプ)	φ 30	個	1			F0M0030 見積
共通円型ボックス(水道) 除雪対応型	LJTVJ5TD-81H17K同等品	組	1			H010005 見積
FRP筒	(単)筒 B-800	本	1			H050005 見積
水道用PE管	30(1-2層)	m	28. 5			L010030 刊行物
WPE金属継手エルボﾞ:90°	φ 30	個	2			L160030 刊行物
WPE金属継手:PE*鋼管(オソﾞ)	φ 30	個	2			L1D0030 刊行物
WPE金属継手ハﾟｲﾌﾟｴﾝﾄﾞ	φ 30	個	1			L510003 刊行物
サﾞﾙ分水栓:ﾋﾟﾆﾙ・鋼管用	150*30mm	個	1			E020153 見積
WPE金属継手回転式分水栓用ソｯﾄ	φ 30	個	1			L1A0130 見積
合 計		式	1			
単 位 当 り			1			

(010014-0)

第2号明細表の1 AZ0104-0000-01							種別： 本設水道PE (A) φ 30 L=28.6m 形状： 備考：	
名 称		規 格	単位	数 量	単 価	金 額	摘 要	
小口径鋼管継手工		ねじ込み接合 φ 32mm	口	2			第1号表, SS0220//1 水道事業実務必携	
ホ°ポリエチレン管切断工		φ 30	口	4			第2号表, SS0457//1 水道事業実務必携	
ホ°ポリエチレン管据付工		φ 30mm	m	28.5			第3号表, SS0350//1 水道事業実務必携	
分水栓建込工		配管呼び径 φ 30 本管呼び径ビニル管 φ 150	箇所	1			第4号表, SS0710//1 水道事業実務必携	
ロケティンクワイヤー(ホ°ポリエチレン管)			m	28.6			第5号表, SS1230//1 水道事業実務必携	
機械継手工		φ 30mm	箇所	8			第6号表, SX0603//1 独自代価	
バルブ°設置工(人力)		φ 32mm	基	1			第7号表, SX0605//1 独自代価	
共通円形BOX設置工(祓°式)			基	1			第8号表, SX0615//1 独自代価	
埋設表示シート布設 (水道管)		(リサイクル品)	m	28.6			第9号表, SX0619//1 複合代価(水道事業実務必携)	
管明示テープ°工(水道・ホ°ポリエチレン管用)		φ 50×5m以下 胴巻4箇所 天端明示無し	m	28.6			第10号表, SY1220//1 複合代価(水道事業実務必携)	
保護管設置工		φ 50 HI-VP (保護管)	m	1			第11号表, SX0303//1 独自代価	
合 計			式	1				

(010014-0)

第2号明細表の2
AZ0104-0000-01

布設費 1式当り明細表

種別： 本設水道PE(A) φ 30 L=28.6m
形状：
備考：

名	称	規	格	単位	数	量	単	価	金	額	摘	要
単	位	当	り		1							

(010014-0)

第3号明細表の1 AZ0103-0000-01 土木費 1式当り明細表 種別： 本設水道PE(A) φ 30 L=28. 6m 形状： 備考：						
名 称	規 格	単位	数 量	単 価	金 額	摘 要
舗装版切断 アスファルト舗装版	舗装厚：15cm以下	m	59			第12号表, SP1D210//1 県積算基準
バックホウ掘削積込	BH クローラ型 山積0. 28m3排ガス2次	m3	17			第13号表, SS1000//1 水道事業実務必携
舗装版取り壊し積込工	0cm超え10cm以下 BH クローラ山積0. 28m3排ガス2次	m2	18			第14号表, SS1040//1 水道事業実務必携
路床工(洗砂)	山積0. 28m3 1層max仕上厚20cm	m3	5			第15号表, SX1300//1 複合代価(水道事業実務必携)
路床工(改良土40(改良土E))	山積0. 28m3 D I D区域外 0. 5km 4t積 1層max仕上厚20cm	m3	7			第16号表, SX1300//2 複合代価(水道事業実務必携)
産廃運搬処理 アスファルト殻運搬工	バックホウ 山積0. 28m3 4t積 L=6. 5km D I D区域外 廃材プラント (G)	m3	0. 9			第17号表, SXG0020//1 複合代価(県積算基準・水道事業実務必携)
発生土処理	バックホウ 山積0. 28m3 4t積 L=6. 5km 改良分 D I D区域外	m3	7			第18号表, SXG0030//1 複合代価(県積算基準・水道事業実務必携)
発生土処理	バックホウ 山積0. 28m3 4t積 L=6. 5km 発生土処分先(E) D I D区域外	m3	10			第19号表, SXG0030//2 複合代価(県積算基準・水道事業実務必携)
上層路盤工	仕上り厚 12cm 1層(幅1. 8m未満) 粒調碎石 M-40	m2	18			第20号表, SY1050//1 水道事業実務必携
下層路盤工	仕上り厚 12cm 1層(幅1. 8m未満) ARC 40 (RC混合)	m2	18			第21号表, SY1050//2 水道事業実務必携
表層工(人力施工)	粗粒度7スロ (20) 瀝青材散布なし 小型車 仕上厚5cm 車道及び路肩 砂無	m2・1層	18			第22号表, SY1070//1 水道事業実務必携
合 計		式	1			

(010014-0)

第3号明細表の2
AZ0103-0000-01

土木費 1式当り明細表

種別： 本設水道PE(A) ϕ 30 L=28.6m

形状：

備考：

[illegible]

(010014-0)

第4号明細表 AZ0503-0000-01							種別： 水道本復旧 打換工 A=160㎡ 形状： 備考：	
名 称		規 格	単位	数 量	単 価	金 額	摘 要	
不陸整正		6mm以上11mm未満 粒度調整碎石 M-40	m2	160			第23号表, SPZB010//1 県積算基準	
表層(車道・路肩部) プライムコート PK-3		1. 4m以上3. 0m以下 50mm 密粒度アスコン(新20FH) 小型車補正有り	m2	160			第24号表, SPZB130//1 県積算基準	
舗装版取り壊し積込工		0cm超え10cm以下 BH クローラ山積0. 28m3排ガス2次	m2	160			第14号表, SS1040//1 水道事業実務必携	
産廃運搬処理 アスファルト殻運搬工		バックホウ 山積0. 28m3 4t積 L=6. 5km D I D区域外 廃材プラント (G)	m3	8			第17号表, SXG0020//1 複合代価(県積算基準・水道事業実務必携)	
舗装版切断 アスファルト舗装版		舗装厚:15cm以下	m	44			第12号表, SP1D210//1 県積算基準	
区画線ペイント式設置工(塗料白色)		溶剤型 実線 15cm 加熱式ペイント 月単位 未供用無 制約無 夜間無 豪雪有	m	40			第25号表, SYS0041//4 県積算基準	
区画線ペイント式設置工(塗料白色)		溶剤型 破線 15cm 加熱式ペイント 月単位 未供用無 制約無 夜間無 豪雪有	m	5			第26号表, SYS0041//5 県積算基準	
合 計			式	1				
単 位 当 り				1				

(010014-0)

第5号明細表 AZ5200-0000-01		水道直接仮設費 1式当り明細表					種別： 形状： 備考：					
名	称	規	格	単位	数	量	単	価	金	額	摘	要
水替工		50m/m	水中ポンプ	日	1						第27号表, SX0900//1 下水道用設計標準歩掛表	
ポンプ据付撤去		50m/m		箇所	1						第28号表, SX0901//1 下水道用設計標準歩掛表	
合	計			式	1							
単	位	当	り		1							

(010014-0)

第6号明細表
AZ5300-0000-01

水道交通誘導員 1式当り明細表

種別：
形状：
備考：

名 称	規 格	単位	数 量	単 価	金 額	摘 要
交通誘導警備員 B	実働8時間(交替要員無し)	人	10.5			R4400 県単価(RR0804)
合 計		式	1			
単 位 当 り			1			

(010014-0)

第7号明細表
A7200-0000-01

水道検査費（本設） 1式当り明細表

種別：
形状：
備考：

名 称	規 格	単位	数 量	単 価	金 額	摘 要
通水試験工(1日未満)	既設管と連絡して給水車が不要 φ150以下	m	28.6			第42号表, SS0705//1 水道事業実務必携
合 計		式	1			
単 位 当 り			1			